

1. 件名：北陸電力株式会社の志賀原子力発電所における令和6年能登半島地震の観測記録について

2. 日時：令和6年1月5日(金)17時45分～18時10分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

内藤安全規制管理官、野田安全管理調査官、佐口上席安全審査官、千明上席安全審査官、羽場崎主任安全審査官※、海田主任安全審査官、原田安全審査専門職、大井安全審査専門職、三浦技術参与

北陸電力株式会社 土木建築部

藤田執行役員 他7名※

同 原子力部 統括課長 1名※

同 東京支社 1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・ 令和6年能登半島地震 志賀原子力発電所での観測記録について
- ・ 令和6年能登半島地震 志賀原子力発電所での観測記録について（スペクトル値）

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|---|
| 0:00:05 | はい、原子炉規制庁の野田です。本日は、1月1日、元旦に発生しました令和6年能登半島地震につきまして、志賀原子力発電所の状況につきまして、 |
| 0:00:19 | 資料に基づいて確認させていただければと思います。 |
| 0:00:28 | はい。資料の方はですね、もう我々の方確認していますので、もし御社の方から、特にここ説明したいということがないようでありましたら、こちらの方から提出された資料に基づいてですね、 |
| 0:00:40 | 事実確認の方をさせていただければと考えておりますがいかがでしょうか。 |
| 0:00:45 | 北陸電力。 |
| 0:00:47 | こちら説明ございません。 |
| 0:00:51 | 皆様の方から質問をお願いします。 |
| 0:00:54 | すいません規制庁ですけど、非常にちょっと雑音がコウアカサカさんまで来てるんですけど、 |
| 0:01:02 | うん。 |
| 0:01:02 | 何かそちらの方で何個かマイク入れてるとか、ないでしょうか。 |
| 0:01:14 | 例でも入ってますでしょうか。 |
| 0:01:16 | はい。今藤田さんがお示発言される時、今も、 |
| 0:01:22 | ブツブツがトガシてまして。 |
| 0:01:25 | あっちのもの。 |
| 0:01:28 | あそこのう。 |
| 0:01:34 | こちらのクボタの方はマイク入れてないですよ、こちらの回線の方で入ってるということですかね。 |
| 0:01:40 | はいそうですね。わかりました。ちょっとマイクの方から、はい。今ちょっと収まってきました。 |
| 0:01:46 | 今はしてません。 |
| 0:01:48 | 大丈夫ですか。 |
| 0:01:49 | ちょっとマイクの設定。 |
| 0:01:53 | 調整しております。 |
| 0:01:58 | 今また入りました。規制庁内藤ですけど。なんかねマイクの接続が悪いようなガサガサって感じになって、 |
| 0:02:11 | これどうでしょうか。大丈夫ですか。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:14 | 変わらないですか。はい。今はしておりません。大丈夫です。ちょっと逆が緩かったところあったんで、多分おっしゃった通りかもしれないです。すみませんでした。はい。 |
| 0:02:24 | じゃあお願いします。質問をお願いいたします。 |
| 0:02:42 | 規制庁海田です |
| 0:02:44 | いただいた資料で全く事実関係の確認だけなんですけど |
| 0:02:49 | 図の 1-1 っていうのがあって、ここの敷地地盤観測点ここでとれた記録を今回いろいろ使われてると思うんですけど、 |
| 0:03:00 | これ |
| 0:03:02 | この観測点っていうのは今までの審査の中で説明いただいている。 |
| 0:03:06 | 大深度なんですかねそれとも |
| 0:03:09 | すぐ近くにあの時、自由地盤観測点っていうのもあったりしてこれは |
| 0:03:14 | この観測点というのはどこのものなのか事実関係を教えていただきたいんですけども。 |
| 0:03:23 | 堀北陸電力の徳田でございます。こちらの図 1-1 に示します敷地地盤観測点っていうのは、地下構造の審査資料でいうところの、 |
| 0:03:35 | 大深度地震計及び EL-200 より浅部の地震計。 |
| 0:03:42 | もう大体訴訟として大敷地地盤地震観測点っていうような位置を |
| 0:03:48 | 呼び方でちょっと呼ばせてもらっています両方ともこの黒丸の辺りにほぼ近接して配置してございますので、そういったまとめた言い方をさせてもらってございます。 |
| 0:03:58 | ただし資料中に記載ございますように、今回資料に記載してございます観測記録というものは、標高 EL-10 メーターの記録、 |
| 0:04:09 | というものを記載してございましてそれも黒丸のところでの観測した記録というところになります。 |
| 0:04:16 | 以上です。 |
| 0:04:17 | 規制庁甲斐です。その場所は地下構造の資料とかと比較して、わかりますんで、結局ここに幾つかこのポイントに何個かボーリング孔があるということですかね。深度に応じ |
| 0:04:34 | て何個かあると、自由地盤観測点というところでもよろしいんですかね。それとも大深度のほうでそのもの、 |
| 0:04:42 | 10 メートルのところには何かあるのか、そこをちょっとすみませんお願いしたいんですけど。 |
| 0:04:49 | 北陸電力の徳田でございます。こちらの |
| 0:04:53 | 時点での観測は、具体的に言いますと標高 19.5 メートル。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:04:58 | 標高+19.5メートル、標高-10メートル標高-100メートル標高-200メートル、標高-1298メートル、これが大振動地震かつてなりますけども、五つ地震計設置して観測してございまして、それぞれ別のボーリング |
| 0:05:14 | ですね、もう一つのボーリングについて一つの地震計というそういう位置関係になってございます。 |
| 0:05:20 | 今回はその中の一つの標高-10メートル、 |
| 0:05:24 | の地震計で観測した記録というところになります。以上です。 |
| 0:05:30 | 規制庁海田わかりましたじゃこれは地下構造の資料でいうところの自由地盤観測点という位置で、そこにいくつか深度に応じてボーリング孔があつてこれは10-10メートルのところ取ってる。 |
| 0:05:44 | ボーリング孔であるということで、そういったことでよろしいですね。 |
| 0:05:50 | 北陸電力の徳田でございます。はい。海田さんのおっしゃる通りですみませんちょっとご回答するのちょっと失念しておりましたけども、こちらの地点は地下構造の審査資料というところの、 |
| 0:06:00 | 自由地盤地震観測系地点、そういったところと同じところになります。以上です。 |
| 0:06:06 | はい。規制庁甲斐ですわかりました。ありがとうございます。 |
| 0:06:10 | 私からは以上です。 |
| 0:06:18 | 他いかがですか規制庁側から確認したいこと。 |
| 0:06:25 | 規制庁内藤ですけど1点確認させてください。今回ねいわゆる上げ下げしてちゃんとベースマットの下盤側のやつを解析上出してもらってるんですけども、 |
| 0:06:38 | これ、紙観測、地震計です。記録が、 |
| 0:06:44 | 3成分合成で399っていうのが出てるじゃないですか。あれとはず、うまく整合してるんですか。 |
| 0:06:59 | はい。北陸電力の徳田でございます。こちら今回の資料にお示してございますのは、建屋の動解モデルに入力する時に用いる入力地震動というところ。 |
| 0:07:12 | での評価をしてございまして、いわゆる基礎マット下というようなイメージに、での地震動というようなイメージになります。一方で弊社の方のプレス等で、 |
| 0:07:23 | 公表してございます。399.3galという値のを、を観測した地震計につきましては、プレス用公表速報用の震度計で観測した。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:07:34 | 値になってございまして、そちらにつきましては、1号機の原子炉建屋の地下2階に設置してございます。設置してある震度計で観測した値になりますので、いわゆる、 |
| 0:07:48 | 建屋の中の一番深いところ、最下階のもので、今回のものは、その建屋の外、建屋の外というか、入力する建屋のモデルに入力するということで、そういったところでちょっと |
| 0:08:01 | 異なるっていうような |
| 0:08:03 | ものになります。 |
| 0:08:04 | 以上です。 |
| 0:08:09 | 規制庁内藤ですけども、いや、場所を異なるから数字違うのは当然だと思ってるんだけど、だから用要は今回出してる基礎マットの下のなるんだけど、地震計つけてるのは、R/B最下層だから、いわゆる、 |
| 0:08:23 | 基礎版の上、 |
| 0:08:25 | ですよ。 |
| 0:08:27 | だから、その基礎版分を考えたときに、数値としては整合してると言っているんですけど、その確認なんですけど。 |
| 0:08:39 | 北陸電力、 |
| 0:08:46 | ノダですけど、ちょっと今マイクが切れちゃってるんですいませんもう1回お願いします。 |
| 0:08:51 | 北陸電力の藤田です。 |
| 0:08:54 | マイク失礼いたしました。 |
| 0:08:56 | 2ページ目、ちょっと開いていただけますでしょうかまとめと書いてあるところです。 |
| 0:09:02 | こちらの最後の三行なんですけども、徳田先ほど説明しましたー10メートルELー10メートル観測記録についてはまず剥ぎ鳥居の解析まではちょっと時間をかけまでできてないというのが1点と、 |
| 0:09:18 | それに沿う、そのため今後表彰地盤の影響と除いた詳細な検討をしていく。 |
| 0:09:23 | そしてここですね、今内藤さんおっしゃった建屋の観測記録、設置してあるものに対しては、 |
| 0:09:30 | まだ評価しっかりしきれていないところがありますんでここについては、今後やるっていうことでちょっと書かせていただいております、 |
| 0:09:38 | 399の底盤の上につけてある。 |
| 0:09:43 | 地震記録と、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:09:46 | 600 ガルの入力地震動との比較っていうことはちょっとまだできていないというのが実態でございます。 |
| 0:09:53 | これは評価して、 |
| 0:09:58 | その 600 がルーに相当する応答と、今回の記録との確認はそれぞれ 1 年ごとも継続してやってまた別途整理していく予定にしております。 |
| 0:10:15 | ごめん規制庁ナイトウですけど、いや、あのね、 |
| 0:10:18 | 観測記録としてはいわゆるベースマツの上じゃないですか、1 号のね。 |
| 0:10:24 | 300 |
| 0:10:26 | 99 か。 |
| 0:10:28 | そうするとね、やっぱこれ今で 1 号のところベースマツの下だと。 |
| 0:10:35 | 200、 |
| 0:10:38 | 218264 のUDが-196 だから、 |
| 0:10:44 | 結構ちっちゃいじゃないすか。 |
| 0:10:48 | 3 成分合成しても 300 行かないっすよね多分ね。 |
| 0:10:53 | いやという状況になってんだけど、これって木曾。 |
| 0:10:57 | 建屋の影響を考慮すればそのぐらいの差があってもおかしくない数字だっていうふうに認識しとけばいいのかっていうのを確認したいんですけど。 |
| 0:11:14 | いややってみないとわかりませんだったらそれでもいいんですけど |
| 0:11:19 | はい。北陸電力の徳田ですけども、ちょっとすいませんその辺りのまた整合性の確認は先ほど部長の藤田が申しあげましたように、ちょっとこれからちょっとやっていかないとなかなか整合してるかどうかというところまでのちょっと、 |
| 0:11:33 | 言及するのはちょっとできないのかなというふうにちょっと思っていますので、そこはまたこれからやっていきたいと思っているところになってます。以上です。 |
| 0:11:44 | 規制庁内藤ですわかりましただからこれ速報値としてとらえておけばいいというそういうことでよろしいですか。 |
| 0:11:50 | 北陸電力の所です。徳田です。はい。まさにおっしゃる通りで、今回のできる限りの速報というところに、 |
| 0:11:57 | という位置付けです。以上です。 |
| 0:12:00 | 規制庁ないですわかりました。 |
| 0:12:06 | 規制庁の海田です。今の点でもしわかればと思うんですけど、 |
| 0:12:13 | 地下構造の資料で 12 月 8 日っていうのをもらったのは、169 ページ。 |
| 0:12:20 | もしお持ちだったらなんですけど、今それ、そちらの方でありますか。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:12:32 | 北陸電力のところでは、今手元準備できてございます。ここに地震計 1 号 2 号の平面と断面の、 |
| 0:12:42 | 1 がありまして確かに 1 号で一番下がマイナス 7.1 で、 |
| 0:12:49 | 地震計の色がついたものがついてるのがマイナス 1.6 の |
| 0:12:55 | コンクリートの上にあると。 |
| 0:12:58 | これのどれかで混獲れたのが 399 なんですかね。それとこれとはまた別なんでしょうか。 |
| 0:13:06 | 北陸電力の徳田でございますけども、今回プレスで用いています 399.3 galを観測した地震計は、この地下構造の審査資料、 |
| 0:13:16 | 169、 |
| 0:13:20 | すいませんこちらの、こちらの方には記載していない地震計になります。すいません。はい。あくまでも建屋の評価ですとかそういったものを使うための地震計ではなくて、 |
| 0:13:34 | 志賀でどのくらいの揺れが生じたかっていうのを速報的に説明する地震計で観測したという、ちょっと用途が違う。目的が違う。 |
| 0:13:43 | も異なる目的で設置した地震、震度計での値になります。以上です。 |
| 0:13:50 | 規制庁甲斐です。わかりましたじゃここにあるのとは違うところですね。レベルとしてはこのマルがついてるところのレベルなんですか。それともここちょっと上の書いとかなんですか。 |
| 0:14:02 | 北陸電力の徳田でございますけども、設置しているフロアレベルにつきましては、1、資料に記載してございます。1 号原子炉建屋の |
| 0:14:11 | EL-1.6 メートル。 |
| 0:14:14 | こちらのレベル、同じフロア上に設置してございます。 |
| 0:14:19 | 以上です。 |
| 0:14:21 | はいわかりましたじゃ今、はぎとりでいや、今 2 次元で出してるのはさらにイシタのマイナス 7.1 で、 |
| 0:14:32 | 今地震計が出とったのはこの 0 とは違うんだけど、マイナス 1.6 のこの A 棟、床でとってるという、そういったことで |
| 0:14:43 | ここにある印とは違うけれどもその地震計でとれたものっていうことで、今、 |
| 0:14:49 | 確認できましたので、はい。 |
| 0:14:52 | わかりましたありがとうございますはい。 |
| 0:14:57 | なあ。内藤ですけども、確認ですけど、あれだよ 399 と言ってるのはあれだよ中操に表示させるように置いている、別途目的で置いて地震計の話。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:15:09 | あって、設計に用いてるものとは別の用途で置いてありますってそういう理解でいいですよ。 |
| 0:15:18 | 北陸電力の徳田です。はい。内藤さんのおっしゃる通り、 |
| 0:15:22 | の理解でいいかと思います。以上です。 |
| 0:15:26 | はい、わかりました。あとは念のための確認なんですけども、 |
| 0:15:34 | 北陸電力今回設計に使う用の地震計。 |
| 0:15:39 | のメモリってオーバー |
| 0:15:43 | 上書きしないように全部取りに行ってるっていうそういう理解でいい、いいですよ。 |
| 0:15:48 | 北陸電力の徳田でございます。はい。基本的には上書きされないように適切に処理をして、一応取っている、とっていることを確認してごさいます取れていることを確認しています。 |
| 0:16:03 | 北陸電力藤田です。徳田の補足なんですけども、ただ、先ほど |
| 0:16:10 | 自由地盤の |
| 0:16:12 | 地震計の置いてあるところに五つある。 |
| 0:16:14 | いうふうに先ほど説明しましたけども、一番深いー1200メートル |
| 0:16:19 | についている震度計がですね、少し不安定になってまして、その部分については |
| 0:16:26 | 取れてる時間取れてない時間がありまして、それは記録の |
| 0:16:30 | 保存が |
| 0:16:33 | 吸い上げるとかそういう話じゃなくて、ハード的な |
| 0:16:36 | 問題で少し不具合がありまして、取れてる時間と取れていない時間があるという状況になってございます。 |
| 0:16:42 | 以上です。 |
| 0:16:45 | 規制庁ないですわかりました。いずれにしろまだ余震いっぱい続いているから、その記録を取れるようにしっかりと管理をしていってもらえればと思います今後使うことが出てくると思いますのでよろしくお願ひしま |
| 0:16:59 | 北陸北陸電力の徳田です。はい。そちらの方弊社としても十分認識してございますので、地震計の適切な管理とあと、記録のをちゃんとしたの。 |
| 0:17:10 | 管理ですね、やっていきたいというふうに考えているところです。以上です。 |
| 0:17:25 | 市長の野田ですけど私もまず、地震、 |
| 0:17:29 | 関係で幾つか事実確認させてください。まず一つ目は、使用距離が書かれてないんですけど、使用距離って幾つです |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:18:01 | 北陸電力の徳田ですすいませんちょっと出した値はちょっとあるんですけどもすみませんちょっと手元にちょっと準備しないで、 |
| 0:18:09 | ないんですけども、ありましたすいません。震央距離で言いますと、サイトから約 64 キロになります震央距離は、 |
| 0:18:19 | ちなみに、震源距離になりますと約 66 キロという値になります。 |
| 0:18:27 | すいません、回答遅くなりまして、以上です。 |
| 0:18:30 | 規制庁野田です。徳田さんありがとうございます信用距離 64 キロ震源距離、66 キロということで承知しまし。 |
| 0:18:38 | 66 ですよ。66。 |
| 0:18:40 | はい。震源距離は 66 になります。はい。はい、ありがとうございます。 |
| 0:18:45 | あと 2 点目は、今 |
| 0:18:49 | 資料のうち観測記録について案という資料を見ていて、ここの 1 ポツの中で、耐震バックチェック時の Ss 湾っていうのが出てきますで、 |
| 0:18:59 | 御社は 1 号機と 2 号機があつて、2 号機については、 |
| 0:19:06 | 保安院時代に、 |
| 0:19:08 | バックチェック終わってるんですけど、これ、1 号機も、 |
| 0:19:13 | 評価、私は終わって提出したけど終わってないというふうに記憶してるんですけど、1 号機はどういうステータスになってるかまず確認させてもらっていいですか。 |
| 0:19:25 | はい。北陸電力の徳田です 1 号機に関しましては、野田さんのおっしゃる通り、弊社の方から報告資料を提出した段階で、多分ストップしているという認識でございます。以上です。 |
| 0:19:39 | 規制庁野田です徳田さんありがとうございます。そうすると、1 号機っていうのは、この耐震バックチェックって出した、Ss はんで、もう補強はされている、されていない。どちらになりますか。 |
| 0:19:56 | 北陸電力の徳田でございますけども医師本件につきましては、今の資料に記載してございます、耐震バックチェック時の 600 ガルの Ss1 で、 |
| 0:20:06 | 一応主要な設備、原子炉建屋も含めまして主要な設備につきましては、耐震安全性を確保できている、補強なしでも耐震安全性を確保できているというような、 |
| 0:20:17 | 内容で当時、報告書をまとめているところになります。以上です。 |
| 0:20:23 | きちっとノダです。 |
| 0:20:24 | はい。徳田さんご説明ありがとうございますそうすると今ここで 1 ポツの中で、基準地震動 Ss わん括弧耐震バックチェック時の Ss はんと書かれてるんですこれはもう、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:20:36 | 今のご説明ですと、実耐力としては、1号機も2号機も共通だということ が、はい、確認できました。 |
| 0:20:45 | はい。あとは2ページ目。 |
| 0:20:49 | 3ポツのまとめのところで、一つ目のパラの最後のところですね。結論 のところが、耐震安全性が確保されているものと考えてなっているん ですこれしょうがなく、 |
| 0:21:02 | これは前に書かれている、安全上重要な施設の耐震安全性が確保され ているものと考えてという趣旨で御社が書かれてるのか、確認させても らっていいですか。 |
| 0:21:23 | 北陸電力の徳田です。ちょっと文章舌足らずで大変申し訳ございません でしたここで言いたかったことは、先ほどちょっと繰り返すなるかもしれま せんけども、1号機2号機とも、 |
| 0:21:35 | 今回、耐震、今回の観測記録ですね、耐震バックチェック時のSs1を上 回っている周期についてにつきましては、主要な設備、 |
| 0:21:46 | 安全上重要な施設がないということ、を確認した上で、そういったとこ ろから12号機、安全、安全上重要な施設も含め、全体として、 |
| 0:21:56 | 耐震健全性が確保されているという、そういう考えでいるところござい ます。 |
| 0:22:03 | 以上です。 |
| 0:22:04 | 規制庁野田です。ご説明ありがとうございましたそうすと、私は今案、パ ラで書かれている安全上重要な施設ということでこれに絞って、確認を してしまっ。 |
| 0:22:15 | 確認をしたんですけど、そうではなくて、安全上重要な施設以外も含め て、12号炉全体として、耐震安全性が確保されているという趣旨で、 御社が書かれていると。 |
| 0:22:27 | いう。はい。ご説明があったことは確認できました。 |
| 0:22:31 | あとは、同じ資料で、そうですね。 |
| 0:22:38 | 6ページ。 |
| 0:22:42 | ここでは入力地震動の作成の概要ということで、2号炉の建屋の例があ って、ここで図の中で、建屋基礎下端が、L-4.7メートルと書かれてい るんですけど、 |
| 0:22:56 | 1号炉は、EL-7.1メートルであって、従って、7ページ以降で、耐震バ ックチェック時の絵と入力地震動の位置が書かれている。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:23:07 | ですけどこれは1号炉であれば、EL-7.1メートル、2号炉であれば、-4っていえる-4.7メートルということで、いずれも御社だ表現でいうと、建物基礎下端のことを、 |
| 0:23:23 | 言っているということでよろしいですか。 |
| 0:23:27 | 北陸電力の徳田でございます。はい。野田さんの理解、ご理解の通りでよろしいかと思えます6ページ目は、あくまでも2号機の下に号炉の原子炉建屋の例ということでお示ししてございますのでこれ1号炉の場合になりますと、 |
| 0:23:40 | 建屋の基礎型につきましては、 |
| 0:23:43 | EL-7.1メーターというようなことになります。 |
| 0:23:47 | 以上です。 |
| 0:23:49 | はい。規制庁野田ですご説明ありがとうございましたはい。確認できました。 |
| 0:23:53 | あとは、もう1個の資料、スペクトル値の方に移っていただいて、 |
| 0:24:01 | 例えば1ページのところで、これ岩盤中の観測記録の加速度応答スペクトル値ということで水平鉛直書かれている中で、 |
| 0:24:11 | 例えば観測記録の |
| 0:24:16 | EW方向、これについては、観測記録を上回っ上回ってるという、観測記録がオートスペクトルを上回ってるってということで、979ガル。 |
| 0:24:27 | その時の、この場合ですと周期0.4545秒のスペクトル値が書かれているんですけど、 |
| 0:24:34 | これ |
| 0:24:36 | そもそもSS湾の0.4545秒の赤井っていうのが書かれてないと、どれぐらいその応答スペクトル |
| 0:24:47 | から、 |
| 0:24:48 | セキ音スペクトルから超えてるかがわからないんですけど、その値っていうのは、わかるんですか。 |
| 0:24:57 | 北陸電力の徳田でございますシマちよっと資料の表、記載がちよっとまづかっ。 |
| 0:25:02 | くて申し訳ございませんでした |
| 0:25:05 | バックチェック時Ss600のところの周期0.45454545秒の辺りにつきましては、例えば1ページ目の水平方向の表でいきますと、 |
| 0:25:18 | 下から2行目のところですね、耐震バックチェック時のSs1水平方向って書いてあるところの一番右っ側のセルになりまして969ガルという、 |
| 0:25:30 | このあたりが600ガルのSs1の周期0.4545秒の値音になります。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:25:38 | それに対して今回の地震、M7.6の本震の観測岩盤中の観測記録につきましては、同じ周期体では、EW方向ですね、979Galっていうこと。 |
| 0:25:49 | になりまして600GalのSs1、 |
| 0:25:53 | 2クラベまして約10Gal程度大きな値になってるっていう、そういう記載でございます。ちょっと書き方が申し訳なくて、 |
| 0:26:01 | 申し上げ、書き方がちょっとまずくて申し訳ございませんでした。 |
| 0:26:06 | 規制庁野田です。徳田さんご説明ありがとうございました。端的に言うと多分私が見方を間違ってたということで。わかりました。はい。観測が979で、そこでの設計応答スペクトル。 |
| 0:26:20 | というのが、の加速度が969ガルということで、以降、上下ではごめんなさい、私は左右で見るのかなと思ったんですけど上下で確認していけばいいと。 |
| 0:26:31 | ということがはい。確認できました。ありがとうございます。 |
| 0:26:34 | 地震関係ははい、以上で。あと、津波の関係で、幾つか確認させてください。1点目は、防潮低が |
| 0:26:45 | あるかと思うんですけど、御社は一応敷地地盤11メートルで、例えば、今、 |
| 0:26:53 | 申請時だと、上昇側、能登半島の、石川県のもので、あとは海底地すべりで7点、 |
| 0:27:04 | 1メートルだったらTP。 |
| 0:27:05 | 確かそれぐらいの値だったと思うんですけど、これ。 |
| 0:27:09 | 7.1に対しても敷地地盤が11メートルということでこの防潮低っていうのは、ジシュ |
| 0:27:16 | シシツ |
| 0:27:17 | 設備。 |
| 0:27:18 | という位置付けになってますかすみませんそこをまず確認させてもらっていいですか |
| 0:27:23 | 北陸電力の藤田です。今のところ自主設備という扱いで考えています。 |
| 0:27:29 | 規制庁野田です。藤田さんご説明ありがとうございますはい。実習設備ということで確認できました。 |
| 0:27:36 | あと最後は、 |
| 0:27:39 | 今回の地震で、 |
| 0:27:41 | もしわかればなんですけど、敷地前面での、 |
| 0:27:48 | 津波の |
| 0:27:49 | 記録とかってとられてます |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:27:51 | 取れていますか。 |
| 0:27:54 | もし取れてないんですか。 |
| 0:27:56 | ウノフジタです。地震発生直後に、今おっしゃった |
| 0:28:02 | 膨張表現推計がありまして、それで測っていたんですけども、ちょっと伝送系がやられて、取れてなかったということで、そういう説明はしてたんですけども、今 |
| 0:28:13 | 資金で今、改正が復旧してですね、ぼ |
| 0:28:17 | ぼ |
| 0:28:18 | ええと、 |
| 0:28:19 | 防波堤すいません防波堤に設置してある保存のところから水上がって出たヤマトれました。 |
| 0:28:25 | 今それを今ちょっと中身見てまして、それが確認できたら取れましたっていうことを少し公表は速やかにしたいというふうに考えています。 |
| 0:28:34 | それも資金にも、データ整理できると思うんでそれについては |
| 0:28:39 | 報告したいと思っております。 |
| 0:28:41 | で、 |
| 0:28:42 | 速報値的には、 |
| 0:28:45 | もうタテ |
| 0:28:49 | すみません、高さ的には 2.5 を、 |
| 0:28:52 | 弱ぐらいになる、5 メーター弱になると思います。その発生時刻とかをイマセ精緻にちょっと確認しているという状況でございます。 |
| 0:29:03 | きちんとノダです。藤田さんご説明ありがとうございました。はい。承知しました。防波堤のところで、今確定値じゃなくて速報値ということで、はい。水位、2.5 メートルということで、 |
| 0:29:16 | はい。また、そしたら、確認できたら、 |
| 0:29:23 | ご連絡いただければと思います。はい。とりあえず私からは以上です。 |
| 0:29:30 | 津波の情報につきましては |
| 0:29:32 | いろいろプレスもすると思うんですけどもわかり次第、規制庁様の方には連絡したいと思しますので、よろしく願いいたします。 |
| 0:29:42 | 規制庁内藤ですけど、確認。 |
| 0:29:44 | これ、津波の有井っていうか、水系ついてたから、前にある船着場のところね。 |
| 0:29:56 | 北陸電力の濱田です。あの場所はですね物揚場と、いわゆる一文字でと言ってる簿、防波堤との間になります。以上です。はい。坂。 |
| 0:30:07 | わかりました。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:30:09 | 今後の審査の中でちゃんと説明してもらう形なのでどこについてるかも含めて今後の審査のところではちゃんと説明をしてください。 |
| 0:30:18 | はい、承知いたしました。いずれにしろうちの今、緊対室の方で一元的に情報、刈り取りやってるはずですのでそっちにもきちんと連絡していただければと思います。 |
| 0:30:30 | 北陸電力藤田です。 |
| 0:30:33 | 情報共有の件承知いたしました。 |
| 0:30:47 | 規制庁野田ですけど。はい。そうしましたら |
| 0:30:52 | 二つの種ですね記録についてとあとスペクトルGについて、当方からの事実確認は以上になりますけど、江藤北陸電力事業者の方から何かあればお願いします。 |
| 0:31:13 | すいません、今説明した内容で、10日の |
| 0:31:17 | あ、すいません。 |
| 0:31:19 | Ss1で、いろいろ今日説明したんですけども、 |
| 0:31:23 | Ss23とかそそいうところは特に、 |
| 0:31:26 | 比較しなくてよかったでしょうかそこは大丈夫ですか。 |
| 0:31:39 | 発言の趣旨はですね今若干ある強い期待があるって言うんですけども、Ss23についても少し比較するとその、 |
| 0:31:48 | 部分がクリアできる可能性もあるのでそこはちょっと並行して作業を今やってるんですけども、 |
| 0:31:53 | そういう好結果が出た場合はどうしたらよろしいでしょうかね。 |
| 0:32:25 | 規制庁です。Ss-N23って、あれ、断層モデルの笹波沖 |
| 0:32:34 | 徳田ですけどもおっしゃる通りです。はい。笹波沖の断層モデルによる地震動から選んだものになります。 |
| 0:32:41 | それが、2、3と二つあるわけ。 |
| 0:32:45 | はい。二つありますはい。 |
| 0:32:47 | 3ケースほど計算して見せていましてそのうちの二つはあの当時の600ガルのSs1を上回るますので、 |
| 0:32:54 | Ssに選定しているという、そんな流れになっております。わかった。これってさじゃSs-N23って設計上考慮して設計反映させてる。 |
| 0:33:04 | 1号機のこのバックチェックの報告書の中ではSs123というのを設定してございますのでその三つのSsに対して、主要な設備に対して耐震安全性を確保しているという、そういった内容の報告書になってございます。 |
| 0:33:18 | 土佐、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:33:20 | 刀禰。 |
| 0:33:21 | 月曜日の |
| 0:33:24 | 朝までに間に合うんだったら教えてもらっていいですか。 |
| 0:33:28 | 火曜日 |
| 0:33:29 | の |
| 0:33:32 | 北陸電力の徳田でございますけど図の方の作成ですとか確認は十分 |
| 0:33:37 | 結果様です。 |
| 0:33:39 | 9日の朝一までに間に合いますので、まだちょっと確認して、ご連絡ちょっと差し上げたいなと思っていますところですが、いかがでしょうか。 |
| 0:33:50 | 岡部君とねちょっとカバーできてるんであれば、設計上、カバーできてますといえるんだったらそれはそれで方が、 |
| 0:33:59 | いいんだけど、 |
| 0:34:02 | まあちょっと、ちょっと後できちんとあえせえ教えてください。 |
| 0:34:07 | 北陸電力の徳田です。了解いたしましたまた資料の作成して、ご説明させていただきますいただけますと思います。 |
| 0:34:16 | 以上です。 |
| 0:34:21 | 規制庁野田です。徳田さんご説明ありがとうございましたそうしたらはい。 |
| 0:34:27 | 一応規制庁側からの事実確認は以上となりますので、これでヒアリングというか、終わりにしたいと思いますけど、何かあります。面談の方終わりにしたいと思いますけど、よろしいでしょうか。 |
| 0:34:42 | 北陸電力藤田です。事業者の方から特に追加ございません。以上です。 |
| 0:34:49 | はい。規制庁野田ですそうしたら、本日の面談、これで終了にしたいと思いますどうもありがとうございました。 |
| 0:34:57 | ありがとうございますありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。